

- ILSに参加する大手企業は製造業が多く、重点領域となる高度な要素技術が必要な分野のスタートアップは商談数が多い。

■スタートアップの分野別平均商談数

	スタートアップの分野	1社あたりの平均商談件数	スタートアップの参加社数
1	再生可能エネルギー / 環境 / 脱炭素/スマートグリッド	7.6	53
2	化学 / 材料	7.4	29
3	デジタルヘルス / 介護 / 予防医療	7.0	45
4	半導体 / 電子部品 / 電池 / フォトニクス	5.9	32
5	VR / AR / MR	5.7	24
6	ロボット / モビリティ / ウェアラブルデバイス / スマートデバイス	5.4	71
7	人工知能 / ビッグデータ / ブロックチェーン	5.2	97
8	センシング / 通信 / 5G・6G / IoT / M2M	5.0	38
9	不動産 / 建設 / 土木 / スマートホーム / スマートシティ	4.5	17
10	バイオテック / 代替肉 / Agri Tech / Food Tech / 養殖	4.5	38
11	BI / クラウドコンピューティング / マーケティング / O2O	4.2	21
12	リテール / ロジスティクス	4.2	14
13	金融 / 保険 / 仮想通貨 / サイバーセキュリティ	3.4	17
14	創薬 / 医療機器 / 遠隔医療 / 再生医療	3.3	43

重点領域

## ● 重点領域は、大手企業の需要過多なのでスタートアップは多くの大企業との商談を期待できる。

※需給バランス=その分野に興味を持つ大企業数÷ その分野に強みを持つスタートアップ数

